

きぬた



2025年7月1日
社会福祉法人多摩福祉会 砧保育園
世田谷区祖師谷4-3-17
03-3483-1950

ささにたんざく たなばたまつり おてらじゃこどものこまだすき

まちじゃおどりさ おんどとろ ささえ ささえ (わらべうた)



* 「いっちょまえ」の3歳児!! ～意欲に寄り添う生活を～ *

4月に2歳児クラスから3歳児クラスへ進級したうさぎさん。乳児から幼児へ、2階から1階へと生活環境や保育内容も大きく変化するタイミングとなります。そのため、例年変化に戸惑う姿も見られました。それが全てではありませんが、園全体で異年齢交流を進めてきた視点の一つとして、そのギャップをなだらかにするということも含めて検討してきた経過があります。また、年度が替わったからといって、大人は「新年度だから」と生活をリセットして考えてしまいがちです。子どもたちにとっては今までの生活が続いているだけなので、成長を実感できるポジティブな変化は歓迎ですが、不安や負担を感じるようなネガティブな変化は少しでも減らす必要があります。大人が「きっとこうした方がいいだろう」とあれこれ変えるのではなく、目の前の子どもたちが本当に求めている過ごし方ってなんだろう?と目を凝らすことを大切にしてきた、この3カ月間でした。その甲斐あってか、今年度は異年齢生活に馴染むのが早い子が多かったと感じています。

そこでエピソードを一つ。4、5歳児の活動として、食事の準備をする「当番活動」があります。各おうち毎に順番を決めていて、お昼になるとその日の当番がエプロン・三角巾をつけてホールに向かいます。そこでですが、うさぎさんはまだ当番活動をするにはなっていないのにも関わらず、今年度はすでにやりたがる子たちが沢山出てきているとのこと。担任から伝えてもないのに、保護者の方に自分で「お当番するからエプロンと三角巾持っていく」と言って持ってきたという子もいたそうです!職員に「お当番したい!」と訴え、「じゃあ今日のお当番の子に聞いてごらん」と返すと、ちゃんと聞いてきて「いいってー!」「じゃあ一緒にやってみよっか!」と大きい子たちや職員にやり方を教わりながら意欲的に向かっている姿があるとのこと。そこでよく見ていると、ご飯をよ^うそうのは大きい子に任せて、自分は歯ブラシの準備等の簡単なもののお手伝いをしていたり。言われてそうするのでなく、やることを理解し、役割分担を考えて行動する姿に驚いたと職員も話してくれました!すでに異年齢クラスが自分の居場所になっていて、可愛がられるだけの存在ではない、「いっちょまえ」なうさぎさんです!

また、うさぎさんの成長もさることながら、きりんさんやらいおんさんも、「うさぎさんはまだできないよ」と返すのではなく、「いいよ」と受け止めてくれるのも嬉しい姿です!そしてそれはきっと、職員が年齢で線を引いてしまうのではなく、子どもたち自身が考えて決めることとして委ねたからこそその姿でもあったのだと思います。大人が年齢に対して「課題」として求める当番ではなく、子どもたちが主体として「やりたい活動」としての当番になっているということも含めて、素敵なエピソードでした!!

<7月の予定>※状況により変更あり。

3日（木） 赤ちゃん広場

4~5日（金～土） お泊り保育（らいおん）

16日（水） 避難訓練 誕生会

17日（木） 園庭遊び(水遊び)

24日（木） 0歳児健診 親子クッキング

<8月の予定>※状況により変更あり。

1日（金） らいおんプールスタート

2~4日（土～月） 全国保育合同研究集会

5日（火） 避難訓練

7日（木） 園庭遊び(水遊び)

21日（木） 誕生会 園庭遊び（水遊び）

29日（金） プール終い

6月14日へのご参加ありがとうございました！！

6月14日（土）は、「園環境をきれいにする会」、「卒園児の集い」、「きぬたまつり」の3本立てで盛り沢山な一日でした！

「園庭をきれいにする会」では、17名の保護者の方にご参加いただきました。剪定作業や側溝掃除、きぬたまつりの準備等もご協力いただき、本当にありがたかったです！また、卒園児保護者の方の飛び入り参加もありましたよ～！参加してくださった御礼に、園庭で収穫した杏子で作った杏子ソーダを振舞いました～！おいしかった！

「卒園児の集い」では、1、2年生の卒園児、保護者の方にお集まりいただきました。子どもたちは旧友（？）と遊び、保護者は学校での姿や悩み等を語りあうという内容で、職員としても懐かしく、卒園後の姿を感じられる嬉しい機会となりました！

「きぬたまつり」はあいにくの雨にも関わらず、沢山の方がいらっしゃってくださり、大盛況となりました！どこもかしこも長蛇の列でしたが、後日「本当に楽しかったです～！」という感想も聞かれてよかったです。親子で一緒に楽しんでいる様子を見られて、私たちとしてもやってよかったな～と嬉しい時間となりました！また、卒園児たちも沢山遊びに来てくれていて、「こんなに大きくなったの！？」と職員も驚いたり。「〇〇先生いますか～？」と会いに来てくれるのは、職員冥利に尽きます！心が動く幸せな時間となりました！

「学び舎」に参加しています！

近年世田谷区では、地域の保育園・幼稚園・小学校・中学校で集まり、「学び舎」として地域で連携して子どもたちの育ちを考えあう取り組みが進められています。

砧保育園も昨年度から参加していますが、小・中連携がメインで保・幼はお味噌的な位置付けになってしまいがち…という印象でした。それではもったいないと、今年度は保・幼と学校との連携を進める必要性を発信し、具体化する流れを作るよう努力しています。社会問題となっている不登校や自殺件数の増加についてや、今日の前の子どもたちが本当に求めているものはどのような「学び」なのか等、「子ども観」の擦りあわせをしていく必要があると考えています。それを土台に、どのような連携をしていけるといいのかを考えあう中で、「遊びを中心とした連携」を具体化していこうという方向で一致しました。

私以外に職員も3名参加しており、学校の先生たちとのやり取りができて「楽しかったです！」と話してくれました！小学校の先生からは、「学校が保育園に学ぶ必要があると思っています」という声も聞かれ、形だけではない気持ちの連携も含めて進んでいるな～と嬉しく感じています。

卒園した後の生活も含めて、子どもたちが安心して生活していけるまちづくりに向けて、一歩ずつ歩みを進めていきたいと考えています。